

1. 国会と裁判所の関係等に関して、以下の（１）から（５）までの問いに答えなさい。

（１）裁判所は一切の法律が憲法に適合するかしないかを決定する権限を有するが、これを一般に何と言うか。「立法」を含む
7文字で答えなさい。

--	--	--	--	--	--	--

（２）国会は罷免の訴追を受けた裁判官を裁判するが、この裁判を行うために設けられた機関の名称を答えなさい。

（３）次の記述について、（A）及び（B）に当てはまる言葉をそれぞれ答えなさい。

最高裁判所の裁判官の任命については、（ A ）の期日に国民の審査を受けることになっており、また、審査権を有するの
は（ A ）の有権者であるから、審査に参加できる者の年齢は（ B ）歳以上である。

（A） （B）

（４）裁判官の身分は強固に保障されており司法権の独立に寄与しているが、「司法権の独立」が意味する2つの内容を簡潔に
説明しなさい。

（５）国会が有する国政調査権の範囲及び裁判所との関係を簡潔に説明しなさい。

2. 我が国の農業等に関して、以下の（１）から（５）までの問いに答えなさい。

（１）平成7年に食糧管理法が廃止され、食糧管理制度は終わりを迎えた。食糧管理制度の概要と問題点について簡潔に説明
しなさい。

（２）第213回国会では、いわゆるスマート農業技術活用促進法が成立した。スマート農業について、目的を含めて簡潔に説明
しなさい。

（３）食品ロス削減に寄与する以下の行動・活動を何と呼ぶか、それぞれ答えなさい。

購入してすぐに食べる場合に、商品棚の手前にある商品等、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ購買行動

食品企業の製造工程で発生する規格外品などを引き取り、福祉施設等へ無料で提供する活動

（４）国民の消費生活上の重要な野菜として指定された野菜を「指定野菜」というが、令和8年度から追加される予定の野菜
を答えなさい。

(5) 都道府県別の野菜の収穫量について、令和4年においてキャベツとじゃがいも（ばれいしょ）の収穫量が一番多かった都道府県を答えなさい。

(キャベツ) (じゃがいも)

3. 2024年は、日本がODAを開始してから70年の節目である。ODAに関する次の文章を読んで、以下の（1）から（5）までの問いに答えなさい。

国際社会は今、ロシアによる（ ① ）への侵略、中東情勢、地球規模課題が相まった複合的危機に直面している。こうした諸課題に対応するため、ODAの果たす役割の重要性が改めて認識された。日本は、ODAを通じて、保健・医療、インフラ整備、教育をはじめとする各分野への支援を実施しており、2022年の日本のODA実績（注）はDACメンバー中、②米国、ドイツに次ぐ第3位となった。

また、③グローバル・サウスと呼ばれる国々の台頭により、国際社会の多様化が進む一方、国境や価値観を超えて対応すべき課題は山積しており、国際社会の協調がかつてなく求められている。この歴史的転換期において、国際社会を分断と対立ではなく協調に導くという目標に向け、日本は「④自由で開かれたインド太平洋」の実現に向けた取組を推進してきた。こうした重要外交政策の達成のためにも、ODAは活用されている。

（注）贈与相当額計上方式による。

（1）ODAの日本語名を漢字6文字で答えなさい。

--	--	--	--	--	--

（2）文中の（①）に当てはまる国の名称を答えなさい。

.....

（3）下線部②に関する次の記述について、（A）から（C）に当てはまる最も適当な語句を以下の語群から選びなさい。

米国では2022年の中間選挙の結果、上院では（ A ）が多数派を維持した一方、下院では（ B ）が過半数を占め、2023年にはバイデン政権・上院と下院が「ねじれ議会」で議論を戦わせることになった。2024年には大統領選挙に向けて予備選挙や党員集会が始まったが、この予備選挙と党員集会が多くの州で集中する日は、「スーパー（ C ）」と呼ばれている。

【語群】民主党、保守党、自民党、共和党、労働党、チューズデー、ウェンズデー、フライデー

（A） （B） （C）

（4）下線部③とは何か。「北半球」及び「南半球」の語を用いて簡潔に説明しなさい。

.....

.....

（5）下線部④の英語名をアルファベット4文字で答えなさい。

--	--	--	--

【作文】

『私の後輩育成術』